

第10回地方協議会開催状況概要

資料 1

運輸局等	都道府県名	開催日時・開催場所	議題	議題ごとの主な意見		
				荷主	トラック事業者	その他
近畿	和歌山	平成31年3月19日 15:00～17:00 ダイワロイネットホテル和歌山	第9回協議会の発言要旨、事業者アンケート調査(クロス集計)			アンケート調査については、また何年か期間をおいてから実施してもよいと思う。
			コンサルティング事業の結果報告	モーダルシフトについては、(完全に移行すると弊害も出てくる可能性があるので)影響のない範囲で進めているのは良いと思う。	内航船で運ぶ場合、陸送に比べて貨物の損傷はどうなるのか。 →積み下ろし作業の過程で、コンテナ自体の移動回数は少なくなるので、内航船の方が損傷は少ないと思われる。	モーダルシフトによるCO2の削減量についても、資料に載せた方がよいのではないか。
			協議会における来年度の取組 (「ホワイト物流推進運動」の進め方(案))		・トラック事業者の現状としては、どうすればこれ以上手待ち時間やコストを削減できるかわからないという状況。 ・荷主に待遇改善を求めると他の運送事業者に仕事を取られてしまうので、一步を踏み出せないという風潮がある。そのため、待遇改善に努める事業者が評価されるようなインセンティブ付けに力を入れてもらいたい。	
			協議会における来年度の取組 (ガイドラインの横展開について)			
			中央協議会の報告			
			トラック運送業の働き方改革に向けた厚生労働省の取組について			